



東京都羽村市羽4122-2 電話 042-554-7800

## 共に学ぶ

校長 鳥居 夕子

5月末までの予定の緊急事態宣言が再延長となりました。学校では、感染対策を万全に行い、子供たちの学校での教育活動は一部の活動を除き、保障されています。日々発表される感染者数や医療機関のひっ迫状況は安心できる状況ではありません。それでも、悲嘆にくれる毎日を送るよりは、少しずつ広がりを見せている高齢



者のワクチン接種などの小さな灯りに目を向けて、日々を過ごしていきたいものです。

さて、学校教育にも未来につながる小さな灯りが見えています。その一つが、GIGA スクール構想による、児童一人一台のパソコンと校内の Wi-Fi 環境整備です。現段階では、家庭への持ち帰りはできませんが、万一、再び一斉休校といった事態が起きたときには、各自が持ち帰ることで、一定の学習の保障が可能となります。

これにより、現在教室では子供たちがパソコンを操作しながら、課題に取り組む様子が見られるようになりました。一年前には考えられなかった光景です。

先日の5年生の社会科の時間。子供たちは教員が提示した写真を見て、気付いたことを各自のパソコンで付箋に入力、グループごとのシートに慣れた手つきで貼り付けていきます。そして、その様子は教室の前面に置かれた大型 TV に次々と映し出されていきます。本時の授業では、一人残らず、各々の視点で気付いたことを発表し、全員の付箋が張られたシートを見て、考えを共有することができました。また、自分では気付かなかったことに気付く人の存在や少数派の意見にも触れることができました。

本校では、ご紹介した授業だけでなく、様々な教育活動で一人一台のパソコンを活用していますが、その活動を支えているものの一つに、本校の教員のチャレンジがあります。パソコンに不慣れだった教員はもとより、扱い慣れている教員であっても、新しい教材づくりには時間がかかります。職員室では、教員が互いに学びあう姿が見られています。こうした、新たな学びに向かう子供たちや教員の姿を保護者や地域の皆様にご覧いただける日が一日も早く訪れることを待ち望んでいます。

